

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 平成30年11月度 番組審議会概要

平成30年11月8日（木）

14時00分～

テレビ静岡本社 4階 会議室

－ 出席委員 －

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子
木村 精治 上柳 正仁(欠席) 齋藤 照安 東松 充憲 海野洋平

－ 議 題 －

番組名 「テレしず開局50周年記念
テレしず万博 ～50年分の感謝をこめて～」

放送日時 平成30年10月6日(土)
午前の部 10時25分～11時10分(45分)
午後の部 12時00分～15時30分(210分)

制作著作 テレビ静岡

－ 番組内容 －

テレビ静岡開局50周年を記念して行われたテレしず万博会場から生放送された番組。静岡県民365万人の皆様へ50年の感謝をこめて、番組MCはレギュラー番組「てっぺん」の高橋正純さん、レギュラーゲストに COWCOW さん、「くさデカ」の平畠啓二さん、スペシャルゲストには木下ほうかさん、つるの剛士さん、柳原加奈子さん、菊地亜美さんも迎えた。「テレしず万博」会場からの生中継をベースに、これまで50年の歴史を振り返るニュース映像や、過去の人気番組の様子、歴代のアナウンサーの思い出のコメントなど。生中継では、自慢の逸品をゲストが食べる「35市町まるマルシ

エ)、これからの静岡県を背負って立つ小学生から高校生がステージでその特技を披露する「SHIZUOKA ニュージェネF E S !!」など、4時間にわたり番組をお届けした。

— 審議概要 —

- ◎テレしず万博の会場が広く、お客も多くて番組から活気が伝わってきた。
- ◎ブルーインパルスやガス爆発事故は歴史的に意味のある映像だった。
- ◎若者にスポットを当てた未来志向の企画がよい。
- ◎50年のニュースでは歴代のアナウンサーが出ていてよかった。
- ◎番組のイントロで今までのニュースが流れて、スタッフの意気込みが感じられた。
- ◎事前の準備や当日の運営は大変だったのではと感じた。
- ◎歴史を振り返り、生き証人の話を聞いた。苦労して放送を続けてきたことが分った。
- ◎三島スカイウォーク、用宗、日本平夢テラスは行ってみたいくなる紹介だった。
- ◎35市町の取り込みは素晴らしい。
- ◎ズミさんを中心にゲストも抑揚を抑えた感じで安定感が有ってよかった。
- ◎番組の柱50年の感謝の意味が具体的でなく、分りにくかった。
- ◎35市町まるマルシェの抽選器の演出が不明朗だった。もう少し作りこんであげれば地元の人も喜んだのでは。
- ◎「ゲストはそれぞれ個性を出して良かった」とする意見と、「ゲストとの打ち合わせが足りなかったのでは」「ゲストのコメントに中身が無い」とする意見に分かれた。
- ◎最後の10年は災害報道が多かったが、テレしずの歴史を最後まで伝えて欲しかった。

第2部 「テレビ静岡の50周年」事業等について

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りで参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は平成30年12月13日（木）の予定です。